

(第2号様式)

沖縄県教育委員会教育長 殿

名 護 第 2261 号
令和7年 3月 14日

沖 縄 県 立 名 護高等学校
名護高等学校附属桜中学校
校長 遠越 学
(公印省略)

令和6年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和6年12月11日付け教県第1582号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和6年7月18日(木) 17:30~18:30	場所	本校管理棟小会議室2	出席 状況	全員出席(4名)
第2回	日時	令和6年12月19日(木) 17:30~18:30	場所	本校管理棟小会議室2	出席 状況	全員出席(4名)
第3回	日時	令和6年3月13日(木) 17:30~18:30	場所	本校管理棟小会議室2	出席 状況	出席者(3名)

2 学校評議員に求めた事項

①学校経営方針や教育活動への理解と協力 ②保護者や地域住民等の意向把握 ③地域への情報発信 ④学籍・勤怠状況・成績状況・進路状況等の把握と理解 ⑤学校行事、各学年の取組、生徒指導等に関する助言及び協力
--

3 学校評議員の意見

・長期欠席生徒が気になる。大学生においても早い時期から「なじめない」「ムードに入れない」と訴える生徒がいる。「あなたのことを忘れていない」とのメッセージを示してほしい。 ・桜中学校が開校して2年目で、後輩ができたとのことであるが、中学生はなじんでいるだろうか。 ・他の中学では経済的な理由から修学旅行を諦める生徒がいても聞いている。経済的な面から大学を諦めてしまう生徒はいないか。 ・闇バイトの話などが世間では聞こえるが、情報はあるか。 ・本校では教員不足はどのような状況か。 ・新聞記事や市民の広場などで、名護高・桜中の頑張りをよく見かける。そのたびにうれしい気持ちになる。感謝申しあげたい。 ・中学校では部活動と勉強を両立して頑張っている生徒が多いが、名護高生徒も多い状況か。部活動における好成績がかなりありますが、その子たちの学力はどのような状況か。
--

4 学校運営に反映した事項

・学校行事では高校生と中学生が交流の機会が持てるように工夫している。 ・学校へ行き渋りがある生徒等への支援について、関係職員保護者等と連携を強化。 ・闇バイトや薬物乱用防止教育、SNSの適切な使用について等、学習の場を設定した。 ・部活生の進路状況について、3年生に簡易調査を行った。

5 課題その他

・名護高校への受験者は昨年度よりもだいぶ増えたが、桜中学校への入学希望者が減っている要因の分析。 ・部活動と勉強を両立させたいと考えている生徒への支援の充実。
--